



## 音楽祭の観客数が約 3 倍に

### 「市民みんなで創る音楽祭」と従来の音楽祭（国際音楽祭）との比較・成果

生駒市の音楽祭は、昨年度から提案公募型音楽祭「市民みんなで創る音楽祭」に変更しました。その結果、観客数が約 3 倍になるなどの大きな成果を得ることができました。

#### ■ 観客数が約 3 倍になりました

平成 25 年度	2,278 人	}	国際音楽祭
平成 26 年度	2,417 人		
平成 27 年度	2,069 人		
平成 28 年度	6,649 人		市民みんなで創る音楽祭

#### ■ 提案公募型に転換したことによるさまざまな広がり

##### ◇ 音楽ジャンルの広がり

国際音楽祭は、プロによる質の高い本格的なクラシックの機会を市民に提供していた点が大きな特徴でした。一方で、市民みんなで創る音楽祭は、クラシックだけでなく、ジャズやシャンソンのほか、子ども向け楽曲や民族音楽など、多彩なジャンルのコンサートとして広がっています。

##### ◇ 演奏者の幅の広がり

プロから市民楽団まで演奏者の幅が広がり、また、ハイレベルなものから親しみやすいものまで内容の幅も広がったことで、市民のみなさんが、より好みの音楽を楽しんでいただくことができるようになりました。

##### ◇ 観客層の広がり

子どもも参加でき、また、乳幼児連れでも入場できるコンサートが複数あるなど、幅広い世代に音楽にふれていただける音楽祭となりました。

##### ◇ 市民との協創の広がり

音楽祭事業を市民団体等が企画し運営することで、提供された音楽を楽しむ音楽祭から市民自らプロデュースする音楽祭へと、ワンランク上の協創へと広がることができました。

#### 【参考】 「市民みんなで創る音楽祭」来場者の声

- ・ 地域の方々と音楽を通してふれあえたように思う。
- ・ 身近な地域で気軽に生演奏を楽しめるのはありがたい。
- ・ コンサートは、子ども連れではなかなか参加できない場合が多いが、大人も子どもも参加し、楽しめるコンサートでありがたかった。
- ・ プロもアマもそれぞれの良さが出ていて楽しめた。
- ・ 本格的な音楽を無料で聴ける機会をただけて感謝。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育委員会生涯学習課（担当：課長 清水、生涯学習文化係長 佃） ☎0743-74-1111(内線 646)